

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月9日(17:30～19:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 山田 波平 井岡 佐野 笠原 木村 安本 奥野 野林 早田 計10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9人	1人	0人	0人	10人

<p>前回の改善計画</p> <p>ご利用者の基本情報や自事業所のサービスを利用することになった経緯も把握していく。必要な支援を柔軟に提供しながら、ご利用者・ご家族と密な関係を作っていく。</p>
<p>前回の改善計画に対する取組み結果</p> <p>全員が情報に目を通し、小規模ならではの柔軟なサービスの必要性や求められるサービスの把握に努めた。ご利用者ご家族と密の関係が築けるよう、意識して関わっている。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	10	0	0	0	10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	10	0	0	0	10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	10	0	0	0	10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	10	0	0	0	10

<p>できている点</p>	<p>200字程度で、できていることと、その理由を記入すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用開始前に情報提供表やサマリーで情報を得ている。 ・申し送りやミーティング、記録にて情報共有できている。 ・送迎時にご家族とコミュニケーションを図り情報を得ている。利用開始時には通りすがりに一言声掛けを意識し、安心して過ごしていただけるよう配慮している。 ・利用開始時には、食席やメニュー・食形態に関して配慮している。 ・ご利用者それぞれの状況を把握し、必要に応じたサービスを提供している。 ・送迎時や訪問時に、ご家族の話を傾聴し、労いの言葉かけを心掛けている。
---------------	--

<p>できていない点</p>	<p>200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること</p> <p>特になし</p>
----------------	--

<p>次回までの具体的な改善計画</p> <p>ご利用者を取り巻く地域資源も把握していく</p>	<p>(200字以内)</p>
--	-----------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月9日(17:30～19:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 山田 波平 井岡 佐野 笠原 木村
安本 奥野 野林 早田 計10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9人	1人	0人	0人	10人

前回の改善計画
事業所ミーティングは、24時間365日営業の中、全員が集まれる唯一の機会である。各自意見や気づきを発信し、全員で情報共有していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
事業所ミーティングにて、各自の意見や気づきの発信を行い、情報共有の場となっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	8	2	0	0	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	8	2	0	0	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	8	2	0	0	10
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	10	0	0	0	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ミーティングで全ご利用者の情報を共有し、必要な対応を検討している。
- ・ケアプランを基に、状態変化時や定期的にあセスメント・モニタリングを行い、ミーティングで共有している。
- ・ご利用者に対し、担当制を導入しており、ご本人との対話の中で得た情報を汲み取り、サービスへ反映させて「～したい」の実現に向けて取り組んでいる。今年度はお誕生日の個別支援や手芸などの希望を聞き取り実施している。
- ・事業所ミーティングの機会を有効活用するために、欠席することがあってもレジュメに目を通し自分の意見を前もって発信している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

特になし

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

特になし

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月9日 (17:30 ~ 19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 山田 波平 井岡 佐野 笠原 木村
安本 奥野 野林 早田 計10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	10	0	0	0	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	10	0	0	0	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	10	0	0	0	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	10	0	0	0	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	10	0	0	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 必要なサービスを臨機応変に提供している。 タブレットを導入し、生活記録や申し送りを直ぐに確認する事ができ、情報の振り返りも行える。 ご利用者の状態に合わせ、サービス内容を臨機応変に変更し、柔軟に対応をしている。 所長やリーダーに情報を集約し、職員間で共有している。 全職員で、ご利用者の嗜好等を10個以上聞き取りし、全職員で情報共有している。 ご利用者の食べたいメニューを聞き取り、食事に反映している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
特になし	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特になし	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月9日(17:30～19:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 山田 波平 井岡 佐野 笠原 木村
安本 奥野 野林 早田 計10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画
地域密着事業所の職員として、ご利用者の背景や基本情報を把握した上で、ご家族・地域・他職種とも繋がりを持てる提案ができるようになる。

前回の改善計画に対する取組み結果
独居の方等、必要な方にはできている。今後も必要がある方にはご家族・地域・他職種とも繋がり、支援していく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	10	0	0	0	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	10	0	0	0	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	9	1	0	0	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	9	1	0	0	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 民生委員より地域行事の連絡が事業所に入るようになってきている。独居の方は事業所より地域のイベントにお連れしている。
- 普段から民生委員と様々な情報交換ができている。
- ご家族に了解を得て、民生委員へ様子を伝える等の情報交換を行っている。
- ご本人との会話の中でも普段の様子を聞き取っている。必要時には所長やリーダーに伝えている。
- 送迎時にご家族より、ご自宅での様子等を聞き取り、必要時には所長・リーダーに報告している。
- ご利用者の生活歴、人間関係等、個人ファイルなどでも確認している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

特になし

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

特になし

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月9日(17:30～19:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 山田 波平 井岡 佐野 笠原 木村
安本 奥野 野林 早田 計10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	10	0	0	0	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	10	0	0	0	10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	10	0	0	0	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	10	0	0	0	10

1

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて通い、訪問、宿泊のサービスを柔軟に変更し対応している。 その日の体調に合わせて食事形態を変更し、提供している。 日々の変化や言動について、申し送りやタブレットで情報を共有している。 ご利用者の必要なサービス等、申し送りやミーティングで共有している。 民生委員とも情報を共有している。 今年は地域の集いにご利用者が参加できるよう、調整している。 独居で歩行が難しくなってきたご利用者に対し、宿泊サービスを増やすなど切り替え対応行っている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	特になし

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	特になし

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月9日(17:30～19:00)

6. 連携・協働

メンバー 山田 波平 井岡 佐野 笠原 木村
安本 奥野 野林 早田 計10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	10	0	0	0	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	10	0	0	0	10
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	9	1	0	0	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	8	2	0	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内での運営推進会議やボランティア、介護相談員の受け入れを再開している。 ・コロナウイルスの影響にて幼稚園や保育所との交流は直接触れ合えてはいないが、手芸部が率先して、手作りのプレゼント交換を行っている。 ・トライやるウィーク1名、湊川短期大学の実習生1名を受け入れしている。 ・運営推進会議など、会議に参加する事は無いが、所長から必要な内容を聞いている。 ・消防署の救命救急講習に参加している。 ・地域の行事が再開され、民生委員と連携をとり参加を促す事が出来ている。 ・サービス機関などの連携は所長が行っており、その情報は職員に伝達されている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	特になし

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	特になし

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月9日(17:30～19:00)

7. 運営

メンバー 山田 波平 井岡 佐野 笠原 木村
安本 奥野 野林 早田 計10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	10人	0人	0人	0人	10人

前回の改善計画	コロナ禍で制限されている部分も多いが、再開された時にはこれまでのように交流ができるように関係作りを継続する。世代間交流の大切さや意味を理解し、幼稚園や保育所へのプレゼント交換による交流を継続する。
前回の改善計画に対する取組み結果	実際に行き来しての交流はまだ再開できていないが、世代間交流の大切さや意味を理解し、繋がりが途切れないように、幼稚園や保育所へのプレゼント交換による交流が継続できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	10	0	0	0	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	10	0	0	0	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	10	0	0	0	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	9	1	0	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域との交流を継続する。 ・ご利用者・ご家族からの意見は所長・リーダーに伝え、必要な事は運営に反映している。 ・ご利用者・ご家族からの依頼や変更、苦情を聞いた際は、所長へ報告している。必要時には迅速に対応している。 ・ミーティング内で情報共有し、意見を述べる機会を確保している。 ・コロナ禍ではあるが、保育所、幼稚園との交流以外にもトライやるや実習生の受け入れを行っている。今年度はボランティアの受け入れも再開する事が出来ている。 ・民生委員と毎月連絡を取り合っている。地域のイベントでは事業所からの送迎を依頼される。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
特になし	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特になし	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月9日(17:30～19:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 山田 波平 井岡 佐野 笠原 木村
安本 奥野 野林 早田 計10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	10	0	0	0	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	10	0	0	0	10
③	地域連絡会に参加していますか	10	0	0	0	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	10	0	0	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 自身が学びたい研修内容を年度末に年間研修計画へ反映している。 資格取得のため、勉強している。 外部研修に参加している。 外部の研修(認知症、うつ病、救急救命)に積極的に参加している。 インシデントや不適合が起こった時は原因と対策を検討し、全職員で周知し対策している。 今年は地域密着連絡会が開催され、所長が参加した。内容は回覧で周知している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
特になし	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特になし	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月9日(17:30 ~ 19:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 山田 波平 井岡 佐野 笠原 木村
安本 奥野 野林 早田 計10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	10	0	0	0	10
②	虐待は行われていない	10	0	0	0	10
③	プライバシーが守られている	10	0	0	0	10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	10	0	0	0	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	10	0	0	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・後見人と毎月連絡を取り合っている。 ・後見人とご利用者のパイプ役になっている。 ・研修を毎年繰り返し行う事で、振り返る事ができ、意識付けができている。 ・プライバシーに配慮した関わりを行っている。 ・個人ファイルや利用者の預かり金や鍵は鍵付きロッカーに保管している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
特になし	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特になし	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団紀洋会	代表者	余田洋右	法人・事業所の特徴	通所・訪問・宿泊などを柔軟に組み合わせ、一人一人のニーズに合ったサービスを提供します。その方の思いに寄り添った支援を日々心掛けています。介護職員は法人の理念に基づき、専門性を活かせる研修を受け、知識や技術の向上に努めています。また、法人所属の看護師・音楽療法士・理学療法士による専門的なケアを定期的に提供し、ご利用者の意欲向上や活性化に繋げています。介護職員は専門職と連携し、在宅生活が少しでも長く続けられるよう支援しています。「担当制」を導入し、ご利用者一人一人の気持ちに寄り添う個別支援に力を入れています。また、地域に根ざした事業所を目指し、地域との関係作りにも力を入れています。コロナ禍ではありますが、毎日の生活が充実したものとなるよう、事業所内での楽しみ確保にも努めています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 三田	管理者	山田 千春		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	2人	0人	2人	1人	0人	0人	0人	6人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・入職間もない職員が、情報収集で困らないよう、OJTの中でご利用者の特徴などを含む情報を伝えていく 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度新入職はなかった。今後入職者がいれば情報収集で困らないよう、OJTの中でご利用者の特徴などを含む情報を伝えていく 	特になし	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月のミーティングは全職員で実施し、情報共有や意見交換を行っている。今後も継続していく ・新入職員が入職したら、ご利用者の特徴などの情報を伝えていく
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・入りやすく、清潔感を感じられる事業所となるように、気持ちの良い挨拶や環境整備に努める 	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちの良い挨拶を心掛けた。相手からの印象が良くなるよう、次年度も心掛けていく ・環境整備は行き届いていない事もあった。出したものは決まっている場所へ収納する 	<ul style="list-style-type: none"> ・入りやすく清潔感を感じられる事業所 ・来客の際に素早くスタッフの方が出迎えて、元気に声掛けをされており、心理的にも入りやすいと感じる ・駐車場も広く、入り口もスッキリしている。来られた方も入りやすいと思う ・利用者さんの表情で、事業所の様子が一目で分かる ・ホール横にキッチンがあるが、綺麗にされており、まったく匂いなど気にならない ・いつも鍵はかかかっていない ・職員皆、気持ちの良い挨拶で、直ぐに笑顔で対応してくれる 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所に入りたくなるような心地よい挨拶を意識する ・来客者に気持ちの良い対応だと感じていただけるよう、おもてなしの精神を意識し、介護職の接遇について振り返る時間を持つ ・駐車場等の入り口の草引きや事業所内の環境整備に努めていく

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な方には地域包括支援センターや民生委員の方と繋がり支援していく ・事業所のある地域の民生委員とも定期的に連絡を取り合いコロナが終息した際には、地域行事や事業所のイベントに参加していただく ・幼稚園や保育所との交流は、ご利用者の活性化に繋がるため継続する ・トライやるウィークや実習生の受け入れでは、将来社会で活躍するイメージのきっかけとなるよう、介護の魅力を伝えていく 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な方には地域包括と関わりながら支援できている。地域包括より、柔軟なサービスが必要な方の相談があり、地域の民生委員とも連携しながら支援できた ・事業所のある地域のイベントはコロナウイルス感染症の影響にて今年度も開催されなかった ・幼稚園と保育所との交流会はプレゼント交換を行った。12月に触れ合う交流会を予定していたが、コロナウイルス感染症やインフルエンザが流行し、実現できなかった ・トライやる1名、介護実習生1名受け入れする。学生には生きた体験となり、ご利用者も世代間交流を喜ばれていた 	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちの良い挨拶で職員皆元気、この明るさで事業所の様子が分かる ・元気な挨拶がある事で、雰囲気良くなる ・誰に対しても元気な挨拶をされており気持ちが良い ・独居の方の訪問時に事業所の話も良くしている。事業所を知っている方が増えたと思う ・困った時はいつも相談ののってくれ定期的に連絡を取り合っている。感謝している ・家族と一緒に問題を解決しようという意識が見える ・コロナ禍まではサマーフェスタ、その他地域行事も手伝ってくれた ・コロナで制限はあるが、民生委員と連携し、参加に向けて調整されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な方には地域包括や民生委員と連携し支援していく。 ・コロナウイルス感染症の予防を徹底しながら、地域行事に参加する。 ・幼稚園と保育所との世代間交流はご利用者の活性化に繋がるため継続する ・トライやるウィークや介護実習生の受け入れを今後も継続し、介護職の魅力を伝えていく ・コロナウイルス感染症の影響を考慮しながら、様々なボランティアにも協力依頼し、ご利用者の活性化に繋げていく
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の住む地域の民生委員と連携を図り、必要な際には情報を共有し対応していく ・ご利用者が住む地域の行事が開催された際には、ご利用者が参加できるよう支援する 	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員と上手く連携し、情報共有できている ・地域行事へ参加するために、支援が必要な方には、事前準備や送迎を行った。 ・事業所が関わる事で、地域行事に参加する機会が増えている ・民生委員より依頼あり、法人の音楽療法士と地域の高齢者サロンに参加し、地域貢献する事ができた 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回楽しいイベント等されている ・利用者皆、喜ばれている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の住む地域の民生委員と連携を図り、必要な際にはご家族の了承を得て情報を共有し対応する ・地域行事へ参加する機会が増えるように支援する

<p>E. 運営推進会議を活かした取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・書面会議であっても事業所の取り組みは広報誌等を活用し発信していく ・各メンバーからいただいた意見は運営に反映していく 	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーの広報誌を活用し、事業所の様子が伝えられている ・運営推進会議内でご家族からの相談があればメンバーがアドバイスをしている。実際の困り事等を聴く機会となっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・とても細かく解りやすく説明されている ・毎回カラーのお便りで、イベントや取り組みの様子が分かりやすく、スタッフの思いも伝わる ・今までもずっと地域との関わりを大切にされている ・問題があれば、改善に向けて取り組まれている ・地域の相談や問題があれば改善に向けて取り組んでくれとても助かっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌やブログを活用し、事業所の取り組みを発信していく ・運営推進会議メンバーからいただいた意見やアドバイスを取り入れ、運営に反映していく
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回の防災・災害訓練を継続し、もしもの際に備える ・コロナウイルス感染症が終息した際には南区の防災訓練にも参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災・災害訓練は継続し、実施できている ・地域の防災訓練は、地域住民のみで実施されたため、参加できなかった 	<ul style="list-style-type: none"> ・しっかりと防災計画が出来ていると思う ・コロナ禍で地域からお呼びできていないが、以前は講師として来てくれた ・災害時等を想定し、細かく準備され、いざという時に慌てないように訓練されているため頼りになる ・いざという時にとても役立つと思う ・次年度は参加できるよう調整する 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も防災・災害訓練を継続し、もしもの際に備える ・コロナウイルス感染症が終息した際には、地域の方やご家族にも防災訓練に参加していただく。 ・事業所のある地域の防災訓練に参加し、地域貢献に努める